

特集

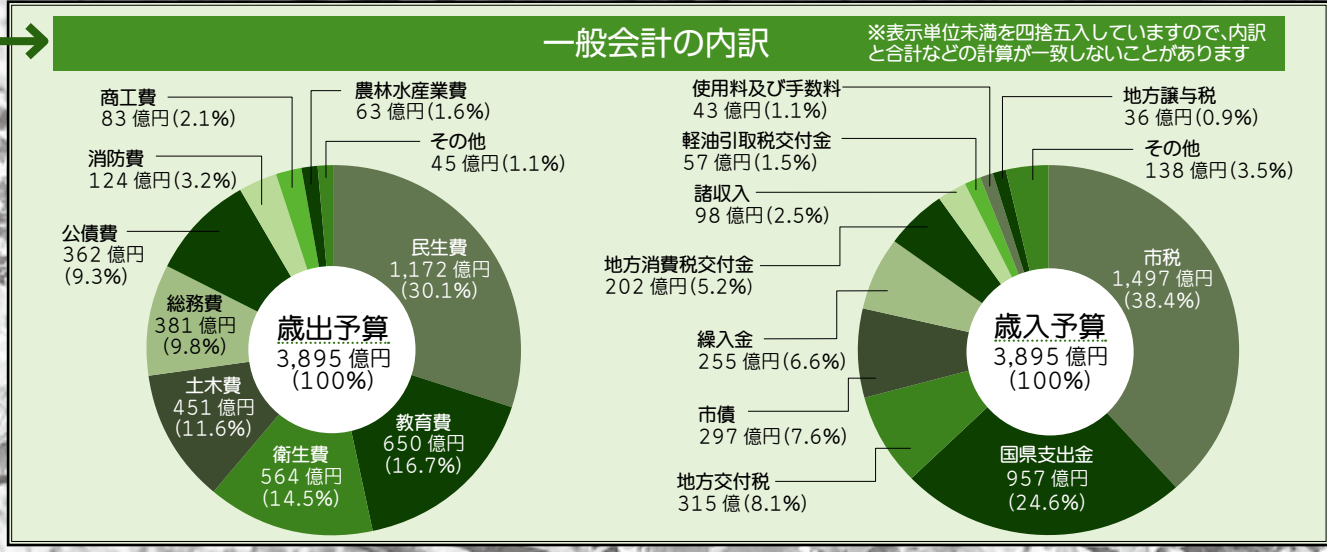
令和5年度 当初 予算

令和5年度当初予算は、新清掃工場や新病院の建設など大規模事業実施により投資的経費がピークを迎えます。さらに道路・橋りょうなど既存の社会資本の長寿命化や適正な維持管理、豪雨災害への備え、直面する原油・物価高騰への対応も引き続き必要になります。

このような状況の中でも、子育て施策の充実を始めとする各分野の重要課題に的確に対応し、市民ニーズに寄り添った編成としました。

区分	令和5年度 A	令和4年度 B	比較	
			増減 A-B	増減率
一般会計	3,895 億円	3,640 億円	255 億円	7.0%
特別会計	2,316 億円	2,265 億円	51 億円	2.3%
企業会計	876 億円	774 億円	101 億円	13.1%
全会計 合計	7,087 億円	6,679 億円	408 億円	6.1%

※表示単位未満を四捨五入していますので、内訳と合計などの計算が一致しないことがあります



● 予算規模

一般会計当初予算額は、過去最大となる3,895億円で、令和4年度に比べて255億円(7.0%)の増となりました。また、特別会計、企業会計を含めた全会計合計では、7,087億円となりました。

● 歳入予算

歳入予算のおよそ40%を占める市税収入は、給与所得の増などによる個人市民税の増や企業業績の改善を見込み1,497億円となり、令和4年度に比べて28億円増える見込みです。また、繰入金153億円の増額、国庫支出金62億円の増額などにより昨年を上回る規模を確保しました。

● 歳出予算

民生費では、保育所などの運営、子ども医療費の助成や障がいのある人への支援などに取り組みます。衛生費では、妊娠・出産に対する支援や新型コロナウイルス感染症への対応、新清掃工場の整備などを進めます。商工費では、地域産業とスタートアップなどの融合によるイノベーションの創出により地元産業力を強化するほか、大河ドラマの放送を好機とした観光誘客により地域経済の活性化を図ります。

そのほか、新たな区への円滑な移行をはじめ、デジタルの活用による市民サービスの向上、近年頻発する豪雨災害対策など災害に強いまちづくりに取り組みます。

● 市債残高

全会計における令和5年度末の市債残高は4,435億円(市民一人あたり56万円)となる見込みです。

用語解説

【一般会計】

主に市税を財源として、道路や福祉、教育など暮らしに密着したサービスや生活基盤の整備などを実施する行政運営の中心となる会計。

【特別会計】

市が特定の事業(国民健康保険事業、介護保険事業など)を行う場合などに、法律や条例に基づき設置した会計。

【企業会計】

病院や上下水道事業などの公共の福祉の増進を目的に経営する独立採算による事業会計。

【投資的経費】

道路の整備や施設建設など、将来にわたる資産形成のための工事費や用地取得費をい、国の補助を受けて行う補助事業費と地方が独自に行う単独事業費などの普通建設事業費と災害発生時の災害復旧事業費からなります。

【予算】

例えば、家庭の収支を把握するための家計簿では、給料などが収入となり、食費、公共料金、家賃などは支出となります。同じように、市にも収入(歳入予算)と支出(歳出予算)があり、その計画書を「予算」といいます。予算は、年度ごとに決められ、毎年4月1日から翌年の3月31日までに入ってくる収入を、この期間の支出に充てることになっています。市長の作成した予算案を市議会で審議し、議決を経て成立します。



持続可能で創造性あふれるまち

① 持続可能な地域社会の形成

新たな区への円滑な移行と地域活動支援

区再編にかかる準備経費 6億 1,871万円

新規 新区協議会等研修会開催事業 42万円

新規 ローカルコープ構想(※1)検討事業 689万円

人と人とのつながりをつくる社会の形成

新規 広報はままつ やさしい日本語版発行事業 62万円

新規 戦後世代の語り部育成事業 114万円

拡充 かいごTERAKOYA事業 850万円

新規 視覚障害者等外出応援事業 2,923万円

SDGsを原動力とした地方創生

拡充 生ごみ堆肥化容器無料配布事業 689万円

拡充 みどりのリサイクル推進事業 4,741万円

創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅・EV推進事業費補助金 1億 1,700万円

立地適正化の推進

新規 盛土規制区域基礎調査等事業 2,386万円

新規 マンション適正管理事業 122万円

浜北中央北地区公共施設整備事業及び組合支援事業 2億 2,522万円

② デジタル・スマートシティ政策の推進

拡充 地域共助型デジタル技術活用支援事業 322万円

浜松版 MaaS(※2)推進事業 1,462万円

新規 デジタル業務改革推進事業 2億 5,046万円

新規 らくらく窓口証明書交付サービス導入事業 612万円

新規 道路損傷検出システム導入事業 1,144万円

その他の主要事業

① 公共施設等の整備

文化・スポーツ関係施設

アクトシティ浜松改修事業 3億 9,807万円

(債務 1億 3,325万円)

天竜体育館大規模改修工事 4億 4,099万円

福祉・保健関係施設

市立佐鳴台保育園移転新築事業 2億 3,875万円

環境衛生施設

新清掃工場整備事業 309億 1,597万円

学校関係施設

学校施設の改修 29億 4,805万円

学校施設長寿命化事業 17億 3,955万円

その他

公共建築物長寿命化推進事業 27億 3,519万円

(債務 8億 8,801万円)

浜松医療センター新病院整備事業 160億 2,045万円

(債務 88億 4,469万円 病院事業会計)

③ 予防・健幸都市の実現

浜松ウエルネスプロジェクトの促進等

新規 デジタル機器を活用した糖尿病予防事業 85万円

新規 ゼロ・スタート・トレーニングラボ事業 166万円

拡充 在宅医療ICT推進事業 780万円

新型コロナウイルス感染症対策

感染症対策事業 11億 261万円

④ 安全・安心なまちづくり

災害に強いまちづくり

マンホールトイレシステム整備事業 7,655万円

集中豪雨や台風による水害対策

河川・排水路維持修繕事業 8億 3,792万円

九領川の拡幅など 国交付金事業 1億 600万円

東芳川の護岸ブロック積工など 単独事業 7億 5,296万円

消防・救急体制の整備

消防指令センター再整備事業 12億 9,997万円

(債務(※3) 6億 2,836万円)

新規 消防救急デジタル無線システム再整備基本構想策定事業 679万円

⑤ 都市ブランドの確立

都市の魅力向上と発信

新規 芸術文化に親しむ人材育成のための管楽器再生・活用事業 67万円

新規 パラスポーツ推進事業 2,758万円

新規 秋葉信仰関連文化財群調査事業 339万円

浜松・浜名湖ブランドの確立

浜名湖花博20周年記念事業実行委員会負担金及び関連事業 1億 9,772万円

浜松まつり事業 8,103万円

新規 遠州灘海浜公園篠原地区道の駅整備事業 1,500万円

交流人口の創出、都市の最適化

拡充 リノベーション推進事業 4,875万円

拡充 空き店舗利活用事業費補助金 2,100万円

② インフラ施設等の整備

道路・街路・河川事業

交通事故ワースト1脱出事業 18億 5,210万円

橋りょう耐震化事業 13億 4,420万円

舗装長寿命化事業 13億 4,010万円

その他

大平台北東区域地下構造物調査事業 2億 6,708万円

新規 浜松駅周辺自転車等駐車場再整備事業 3,100万円



掲載の事業は一部です。
詳細はホームページをご覧ください。

市HP ▶ 令和5年度予算 検索

令和5年度 当初予算の 主要事業

※金額は表示単位未満を切り上げて表記しています

若者がチャレンジできるまち

① 若者世代の転入促進

移住・定住の支援と関係人口の創出

ハマライフ住宅取得費等助成事業 1億4,000万円

拡充 はじめようハマライフ助成事業 8,400万円

UIJ ターンの促進

新規 中小企業等新卒者採用活動支援事業 2,000万円

② 地元産業力の強化

既存産業の高度化、成長産業・新産業の創出

起業家育成支援事業 3,876万円

拡充 成長産業創出支援事業 1億1,973万円

拡充 バイクのふるさと浜松推進事業 1,794万円

拡充 E Vシフト対応支援事業 6,749万円

拡充 はままつ起業家カフェ運営事業 2,891万円

企業立地促進助成事業 21億249万円

地域産業とスタートアップ等の融合による イノベーションの創出

ファンドサポート事業 2億9,030万円

実証実験サポート事業 4,634万円

スタートアップ人材育成 6,599万円

新規 スタートアップ&リノベーション拠点事業 1,806万円

③ もうかる農業・持続可能な森林経営の実現

農林水産業の経営力強化とブランド化

スマート農業推進事業 3,579万円

国内外の販路開拓

食と農の地域ブランド推進事業 2,719万円

海外販路拡大事業 2,120万円

就農希望者・次世代人材の支援

農業次世代人材投資事業 1億6,434万円

持続可能な森林経営

拡充 天竜材ぬくもり空間創出事業 3,500万円

新規 天竜美林カーボンクレジット創出モデル事業 895万円

④ だれもが働きやすい環境づくり

外国人就労支援事業 1,773万円

就職氷河期世代支援事業 2,330万円

⑤ 大河ドラマ「どうする家康」を契機とした 地域経済の活性化

家康プロジェクト推進事業 9億8,202万円

子育て世代を 全力で応援するまち



① 結婚・妊娠・出産・子育ての 切れ目のない支援

安心して産み・育てられるまちづくり

出産・子育て応援交付金 6億6,219万円

新規 低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業 399万円

新規 3歳児健康診査における集団屈折検査 716万円

子ども医療費助成事業 31億88万円

待機児童解消の推進

特定教育・保育施設運営事業 168億4,676万円

私立保育所等入所児童処遇向上費助成事業 21億1,461万円

子どもの居場所づくり、子育て支援の充実

拡充 放課後児童会運営支援事業 13億9,100万円

拡充 学習支援事業 5,775万円

新規 ヤングケアラー支援推進事業 747万円

拡充 保育所等巡回支援事業 4,027万円

② 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

教育環境の整備拡充

拡充 コミュニティ・スクール推進事業 5,557万円

拡充 外国人子供教育支援推進事業 1億2,826万円

拡充 不登校児童生徒に対する支援 1億2,216万円

拡充 医療的ケア児受け入れ体制の整備 3,724万円

学校施設バリアフリー化推進事業 5億3,541万円

新規 スクールロイヤー活用事業 74万円

用語解説

※1

ローカルコープ構想:自治体や企業と協働しながら、住民自身が参画・意思決定・労働し、自らが地域経営を行い、自らの地域の豊かさと持続性をデザインするもの

※2

MaaS (マース):ICT を活用した新たな交通サービス

※3

債務:債務負担行為。翌年度以降の支払いの事項、期間、限度額を定めておくこと

